



チューモくん日記 #文房具～定規5～

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。

このシリーズでは、弱視児が使いやすい文房具を紹介していきます。

今回は、リーディングマーカー付きの定規です。

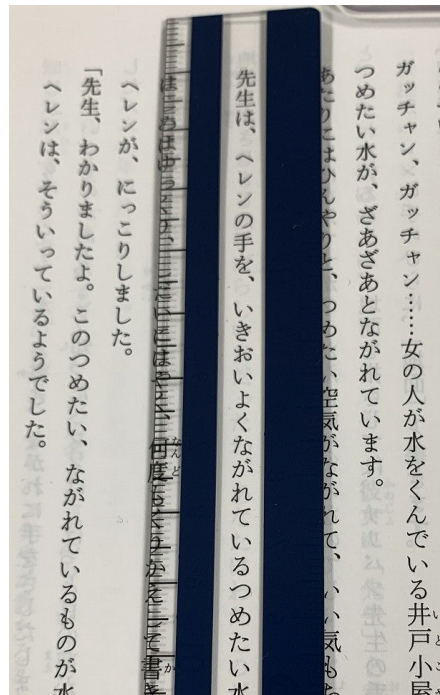


クツワの「マジサシ」の一番の特徴は、定規の真ん中が透明な窓になっていて、裏返して数字の表示を隠すと、リーディングマーカーとして使える点です。

以前、「リーディングルーラー」を紹介したときにも書きましたが、見える範囲が限定されるので、読んでいるところを見失わず、また、周囲が濃い色なので、まぶしさが少し抑えられるという効果があります。

ただし、「マジサシ」のリーディングマーカー部分の幅はそんなに広くはないので、拡大教科書等の大きな活字は収まりません。

高学年になり、ループを活用できるようになった児童生徒には有効かもしれません。

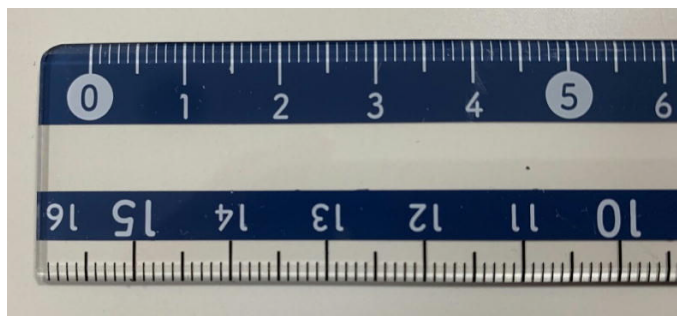


ものさしは、目盛りの数字が白で書かれていて、背景が色付きです。

色は、ミント、ブラウン、パープル、ネイビーの4色ありますが、ネイビー以外の3色は、淡い色でコントラストが弱かったので、ネイビーを購入しました。

ものさしのゼロポイントが端にある側（机からの高さなどが測りやすい）と、5mm内側に入り込んだところから始まる側（長さを測って線を引く際などに作業しやすい）があります。

片方の角が丸くなっていたり、5cm間隔の数字が反転していたりと、どちらの側か判別しやすいところも使いやすいポイントです。



いつも言っていますが、全ての人に、「これがベスト」という文房具はありません。いろいろ試して、自分が使いやすいものを探してみましょう。

